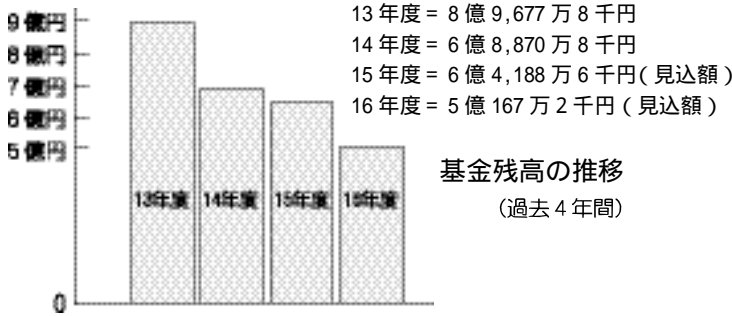


組織の見直しにも着手し、経費の削減に努める

今年度は組織の見直しにも着手し、保育所を3園から2園に統合。町職員給与のカット（15%から3%）や旅費日当の廃止により、給与の適正化を図りました。

また、行政サービスも検討し、医療費補助等の減額や各種団体への補助金、負担金などを見直して経費の削減に努めました。



基金残高の推移 (過去4年間)



日野町長 梅林 豊

今年度の予算は、すべての事務事業を見直し、経費の削減を図りましたが、合併協議を最重点と位置づけていますが、特に福祉・教育分野に力を入れるとともに今までの課題であった事業を行います。住民の皆さんにも負担がかかる分野があると思いますが、期待にこたえるべく、創意工夫してまちづくりを進めていきます。

住民の皆さんの期待にこたえるべく
創意工夫して予算を編成しました

歳入財源の一つ、まちの貯蓄ともいえる基金（平成15年度末見込み額6億418万8千円）の取り崩し額（一般会計へ繰り入れ）は1億4420万5千円。各種基金の積み立てや取り崩しを差し引きすると、平成16年度末の基金残高は5億167万2千円になる見込みです。

目的に合わせて運営する6つの特別会計

一般会計とは別にそれぞれに運営する特別会計予算は、まちが運営する医療保障制度（一般の方や自営業者などを

対象にした医療給付など）の国民健康保険特別会計が3億6366万9千円（昨年度当初より1617万1千円の間増）。75歳以上の高齢者を対象に医療給付を行う老人保健特別会計が7億7214万2千円（昨年度当初より5847万3千円の減）。要介護認定を受けた対象者に介護給付を行う介護保険特別会計が4億8629万2千円（昨年度当初より1455万7千円の減）になりました。簡易水道特別会計の予算は1億11万6千円（昨年度当初より1億910万5千円の減）で、施設整備がおおむね

4月1日付けで職員の人事異動を行いました。
（カッコ）内は旧任です。（事務取扱いの辞令は除く）
なお、現在の役場の機構図を8・9ページ（次ページ）に掲載しています。

町職員人事異動

異動（4月1日付）

【総務課】

運転手〓小林実（農林課運転手）

【農林課】

課長〓 埜川正文（農林課長補佐）
課長補佐〓 中田康介（健康福祉センター主幹）

【根雨保育所】

所長〓 瀧田美紀子（日野保育所長）
次長〓 音田真理子（日野保育所次長）

主任〓 寺本かをり（日野保育所主任）
調理員〓 小川由美子（日野保育所調理員）

【黒坂保育所】

所長〓 長谷川真由美（根雨保育所次長）
保育士〓 音田浩子（日野保育所保育士）

【教育委員会事務局】

課長〓 川上博史（農林課長）
【文化センター・図書館】

参事〓 松本利秋（教育課長）
文化センター所長〓 杉本準一（図書館長）

採用（4月1日付）

総務課主事〓 瀨崎将太
企画振興課主事〓 安井麻美

健康福祉課主事〓 斉鹿達観
教育委員会事務局主事〓 入口愛子

退職（3月31日付）

河平芙美子（根雨保育所長）
稲田重美（黒坂保育所長）

山形利廣（文化センター所長）
米澤鉄夫（総務課運転手）